

問1 比例代表制における議席配分の方法として、日本で採用されている計算方式について述べた次の文章の空欄にあてはまる語句として正しいものを答えなさい。「この方式では、各政党の得票数を1、2、3…と順に整数で割り、その結果得られた数値（商）が大きい順に、定数に達するまで各政党に議席を割り当てる。この計算方式を（ ）という。」（2022年 福島県公立入試 類似）

1. ドント式 2. 小選挙区制 3. 拘束名簿式 4. 最高裁判所裁判官国民審査

問2 日本国憲法第14条の「法の下での平等」の精神に基づき、選挙制度において採用されている「一人一票」の原則の説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 有権者の間での票の価値に差をつけず、一人ひとりが持つ票の重みを均等に扱うこと 2. 一定の年齢に達したすべての国民に、納税額に関係なく選挙権を与えること 3. 代表者を間接的な形ではなく、有権者が自ら投票によって直接的に選出すること 4. 誰がどの候補者に投票したのか、他人に知られないように無記名で投票すること

問3 日本の衆議院議員選挙などで採用されている、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶ選挙制度と、各政党の得票数に応じて議席を配分する選挙制度を比較した説明として、比例代表制の特徴にあてはまるものはどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）

1. 特定の大きな政党が議席を独占しやすいため、政権が安定する傾向がある。 2. 得票率に応じて議席が配分されるため、死票が少なく、多様な意見を議会に反映させやすい。 3. 1つの選挙区から1人しか当選しないため、候補者個人の資質が重視されやすい。 4. 落選した候補者に投じられた票が「死票」となり、国民の意見が反映されにくい欠点がある。

問4 ある年の衆議院議員選挙の統計において、議員1人あたりの有権者数が東京1区では約48万人、鳥取1区では約24万人となっていました。この2つの選挙区における一票の価値（重み）の比較について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 鳥取1区の一票の価値は、東京1区の一票の価値の約2倍である。 2. 東京1区の一票の価値は、鳥取1区の一票の価値の約2倍である。 3. どちらの選挙区も選出される議員は1人であるため、一票の価値は等しい。 4. 一票の価値は投票率によって決まるため、有権者数の差は関係ない。

問5 日本の選挙制度において、投票用紙に自らの氏名を記入しない「無記名投票」が採用されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 投票者がどの政党や候補者に投票したかを秘密にすることで、投票の自由を保障し、外部からの報復や干渉を防ぐため。 2. 一定の年齢に達したすべての国民に、財産や性別に関係なく選挙権を与えることを保障するため。 3. 有権者が代表者を自分たちの意思で直接選出することを可能にし、政治への関心を高めるため。 4. 一票の価値がすべての有権者の間で等しくなるように調整し、不公平な格差をなくすため。

問6 日本の選挙制度の歩みを振り返ると、かつては性別や納税額によって参政権が厳しく制限されていました。1945年の法改正により、それまでの制限が大幅に見直され、満20歳以上の男女に選挙権が認められるようになりました。このように、財産、性別、社会的身分などによる制限を設けず、一定の年齢に達したすべての国民に参政権を認める制度を何といいますか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 普通選挙 2. 平等選挙 3. 直接選挙 4. 秘密選挙

問7 日本の年代別投票率に関する統計では、60代の投票率が約70%と高い水準にあるのに対し、20代は約30~40%と全世代で最も低い傾向にあります。この「低い投票率」という現状と「少子高齢化」という社会背景が組み合わさった時に生じる民主主義上の懸念について、正しい説明を選びなさい。（2021年 長野県公立入試 類似）

1. 人口が少なく投票率も低い若年層よりも、人口が多く投票率も高い高齢層の意向が政治を動かしやすい。 2. 若年層は人口が多いため、投票率が低くても高齢層と同等の政治的発言権を維持できる。 3. 投票率の格差は、各自治体の一票の格差を是正することによってのみ解決される問題である。 4. 少子高齢化の影響で若者の投票率が向上しているため、世代間の意見の反映に偏りはなくなっている。

問8 日本の選挙制度と、それに付随する課題に関する記述として、最も適切なものはどれかを選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 衆議院議員の被選挙権は、満25歳以上の日本国民に与えられている。 2. 参議院議員は、3年ごとに全議員が改選される仕組みである。 3. 衆議院の比例代表選挙では、投票用紙に候補者個人の氏名を記入して投票する。 4. 一票の格差とは、有権者数が多い選挙区ほど、一票の価値が重くなることを指す。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ドント式	比例代表制において、各政党の得票数を整数で割って議席を分配するこの方式は、考案者の名前からドント式と呼ばれます。日本の衆議院や参議院の比例代表選挙で採用されており、政党の得票比率をできるだけ正確に議席数に反映させることを目的としています。
問2	答え 1 有権者の間での票の価値に差をつけず、一人ひとりが持つ票の重みを均等に扱うこと	平等選挙の原則は、単に票の数だけでなく、その「価値」が等しいことを求めています。かつての制限選挙の時代には、性別や納税額によって選挙権が制限されるだけでなく、特定の身分の者に複数の票を認めるような不平等な制度も存在しました。現代の日本では「一票の格差」を是正するために、定数の是正や選挙区の区割り変更など、一人一票の価値を等しく保つための努力が続けられています。他の選択肢はそれぞれ「普通選挙」「直接選挙」「秘密選挙」の説明に該当します。
問3	答え 2 得票率に応じて議席が配分されるため、死票が少なく、多様な意見を議会に反映させやすい。	比例代表制は、各政党の得票数（得票率）に基づいてドント方式などを用いて議席を分配する仕組みです。この制度では、小政党であっても一定の得票があれば議席を得ることができるため、小選挙区制に比べて「死票（当選に結びつかなかった票）」が少なくなり、国民の多様な意見を政治に反映させやすいという長所があります。一方、小選挙区制は1つの選挙区から1人しか選ばれないため、第1党が多くの議席を獲得しやすく政権が安定する一方で、死票が多くなる傾向があります。
問4	答え 1 鳥取1区の一票の価値は、東京1区の一票の価値の約2倍である。	議員1人あたりの有権者数が少ないということは、それだけ少ない人数で1人の代表を選べることを意味します。この場合、鳥取1区は東京1区の半分の人数で議員を選出できるため、一票の重みは東京1区の約2倍となり、投票価値の不平等が生じているといえます。
問5	答え 1 投票者がどの政党や候補者に投票したかを秘密にすることで、投票の自由を保障し、外部からの報復や干渉を防ぐため。	秘密選挙の原則は、個人の投票内容が公開されないことを前提としています。もし誰が誰に投票したかがわかると、職場や地域社会などで特定の候補者への投票を強要されるといった事態が起こりかねないため、民主主義を守る重要な仕組みとなっています。
問6	答え 1 普通選挙	財産（納税額）や性別、学歴などで差別することなく、一定の年齢に達したすべての国民に選挙権を与える原則を普通選挙と呼びます。日本では1925年に「普通選挙法」が成立しましたが、この時はまだ25歳以上の男子に限定されていました。女性も含めた真の普通選挙が実現したのは、1945年の法改正によって満20歳以上の男女に権利が認められてからのことです。これに対し、票の価値を一人一票で等しく扱う原則は「平等選挙」と呼ばれます。
問7	答え 1 人口が少なく投票率も低い若年層よりも、人口が多く投票率も高い高齢層の意向が政治を動かしやすくなる。	民主主義において、議席を得ようとする政治家や政党は、実際に投票所に足を運ぶ有権者の意見を重視せざるを得ません。少子高齢化により高齢者の人口比率が高まっている現状で、さらに若年層の投票率が低いまま推移すると、政治的決定が「数（人口）」と「意欲（投票率）」の両面で勝る高齢層に有利なものへ偏る恐れがあります。これは、将来の社会を担う若い世代の意見の反映を困難にする深刻な課題となっています。
問8	答え 1 衆議院議員の被選挙権は、満25歳以上の日本国民に与えられている。	衆議院議員の被選挙権（立候補できる権利）は25歳以上、参議院議員は30歳以上と定められています。参議院は3年ごとに「半数」が改選される仕組みです。衆議院の比例代表選挙では、候補者名ではなく「政党名」を書いて投票します。また、一票の格差については、有権者数が「少ない」選挙区の方が、一票が全体に占める割合が大きくなるため、価値が重くなります。

中学公民プリント（過去問類似）

選挙と政党

名前

得点

/8

問1 日本の選挙制度のうち、各政党の得票数に応じて議席を割り当てる「比例代表制」について、参議院議員選挙における実施方法として正しいものはどれですか。（2020年 山形公立入試 類似）

1. 全国を一つの単位として実施され、有権者は政党名または候補者名のいずれかを書いて投票する
2. 全国を11のブロックに分けて実施され、有権者は政党名のみを書いて投票する
3. 都道府県ごとに設置された選挙区ごとに実施され、最も得票の多い政党が全ての議席を独占する
4. 人口に比例して配分された小選挙区ごとに実施され、政党が作成した名簿の順位に従って当選者が決まる

問2 「一票の格差」が生じる仕組みと、その解決のための取り組みについて説明した文として、適切なものはどれか選びなさい。

（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 都市部への人口集中により、地方の選挙区の一票の価値が都市部より相対的に低くなっている。
2. 一票の格差を解消するため、人口の変化に合わせて各選挙区の議員定数を増減させる調整が行われる。
3. 最高裁判所が選挙を「違憲（憲法違反）」と判断した場合、その選挙の結果は直ちにすべて無効となる。
4. 衆議院の小選挙区制において、死票を減らすことが一票の格差を是正する直接の目的である。

問3 日本の衆議院議員選挙などで採用されている、一つの選挙区から一人の当選者を選ぶ小選挙区制において、当選した候補者以外の落選者に投じられた票は、議席に結びつかないため何と呼ばれますか。（2026年 愛媛公立入試 類似）

1. 死票
2. 比例代表票
3. 有効投票
4. 棄権票

問4 衆議院議員総選挙などで採用されている小選挙区制の長所と短所について説明した記述として、最も適切なものはどれか選びなさい。（2025年 秋田公立入試 類似）

1. 二大政党制になりやすく政権が安定しやすい反面、当選者以外に投じられた「死票」が多くなる。
2. 少数派の意見を議会に反映させやすい反面、小政党が乱立して政権が不安定になりやすい。
3. 一つの選挙区から複数の当選者を出すため、政党に関わらず個人の知名度で当選が決まりやすい。
4. 候補者名ではなく政党名で投票するため、政党の政策に基づいた選択ができるが、特定の個人を選べない。

問5 日本の国政選挙で導入されている比例代表制は、各政党の総得票数に応じて議席を配分する仕組みですが、この制度を採用する主な目的として最も適切なものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）

1. 死票を減らし、少数意見を議席に反映させやすくするため
2. 特定の政党が安定した多数派を形成しやすくするため
3. 候補者個人の知名度や人柄を最優先で選べるようにするため
4. 選挙区を細かく分けることで、地域密着型の政治を実現するため

問6 参議院議員選挙の実施方法について述べた記述として、正しいものはどれか。なお、参議院議員は任期が6年であり、3年ごとに定数の半数が改選される。（2016年 岡山公立入試 類似）

1. 比例代表制においては、全国を一つの単位として議席の配分が行われる。
2. 比例代表制においては、全国を11のブロックに分けてそれぞれの地域ごとに議席の配分が行われる。
3. すべての議席について、都道府県を単位とした選挙区制によって選出される。
4. 小選挙区制と比例代表制を組み合わせた「小選挙区比例代表並立制」が採用されている。

問7 2014年12月の統計に基づく、有権者数が最も少ない鳥取県第1区と、最も有権者数が多い選挙区を比較した場合、その「一票の価値」の差は最大で約何倍に達していましたか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 約1.2倍
2. 約2.1倍
3. 約2.9倍
4. 約3.4倍

問8 衆議院議員選挙で行われている小選挙区制について、その性質と政治に与える影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 高知公立入試 類似）

1. 一つの選挙区から一人の当選者を選ぶため、大政党に有利に働き、政権交代可能な二大政党制になりやすい。
2. 得票数に応じて各政党へ議席を配分するため、少数派の意見が国政に反映されやすく、多党化が進みやすい。
3. 一人の有権者が「候補者名」と「政党名」のどちらも記入でき、死票を最小限に抑えることができる。
4. 一つの選挙区から複数の代表を選出するため、同じ政党から複数の候補者が立候補し、党内派閥の争いが激化しやすい。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 全国を一つの単位として実施され、有権者は政党名または候補者名のいずれかを書いて投票する	参議院議員選挙の比例代表制は、衆議院のように全国をブロックに分けるのではなく、日本全国を一つの単位として行われます。また、有権者が「政党名」だけでなく「候補者名」を書いて投票できる点も特徴です。各政党の獲得議席数は、その政党名での得票と、その政党に属する候補者個人の出票を合計した数に基づいて、ドント式という計算方法で割り振られます。
問2	答え 2 一票の格差を解消するため、人口の変化に合わせて各選挙区の議員定数を増減させる調整が行われる。	人口の少ない地方の選挙区では、1人の議員を選ぶのに必要な票数が少なく済むため、都市部に比べて一票の価値が「高く」なっています。この不平等を是正するために、議員定数の配分を見直す「定数是正」が行われます。最高裁判所が選挙を違憲と判断しても、混乱を避けるために直ちに選挙を無効とせず、是正を求めるにとどめる「事情判決」という手法が取られることが一般的です。また、死票の削減は主に選挙制度（小選挙区制か比例代表制かなど）の議論であり、一票の格差の是正とは別の視点です。
問3	答え 1 死票	小選挙区制は、最も多くの票を得た一名のみが当選する仕組みであるため、落選した他の候補者に投じられた票はすべて議席の獲得に反映されません。このように、選挙結果に反映されなかった票を死票といいます。死票が多い制度では、少数の意見が政治に反映されにくいという課題が生じます。
問4	答え 1 二大政党制になりやすく政権が安定しやすい反面、当選者以外に投じられた「死票」が多くなる。	小選挙区制は、得票数1位の候補者のみが当選するため、大きな政党が有利になりやすく、結果として二大政党制を促して政権の安定につながります。しかし、当選者以外に投じられた票はすべて「死票」となり、議席に反映されないため、得票率と議席占有率に乖離が生じやすいという課題があります。
問5	答え 1 死票を減らし、少数意見を議席に反映させやすくするため	比例代表制は、小選挙区制に比べて当選に結びつかない「死票」が少なくなる特徴があります。政党の得票率に応じて議席を分担するため、小規模な政党であっても議席を獲得できる可能性が高まり、結果として議会に多様な国民の意見（少数意見）を届けることができます。
問6	答え 1 比例代表制においては、全国を一つの単位として議席の配分が行われる。	参議院議員選挙の比例代表制は、衆議院のような地域ブロック単位ではなく、全国を一単位として行われます。有権者は政党名または候補者名のいずれかを書いて投票し、各政党の総得票数（政党名と候補者名の合計）に応じて議席が配分されます。また、3年ごとに半数が改選されることで、政治の継続性と民意の反映のバランスが図られています。
問7	答え 2 約2.1倍	2014年の総選挙における格差の最大値は約2.1倍でした。この格差を縮小するために、国会では定数を削減したり、区割りを細かく調整したりする議論が続けられています。特に「2倍」を超える格差は、民主主義における平等の原則から見て大きな問題であると指摘されており、司法からも速やかな是正が求められる目安の一つとなっています。
問8	答え 1 一つの選挙区から一人の当選者を選ぶため、大政党に有利に働き、政権交代可能な二大政党制になりやすい。	小選挙区制は、一つの選挙区から一人の代表を選ぶ制度であるため、得票が集中しやすい有力政党の候補者が有利になり、結果として二つの大きな政党が競い合う政治状況を生み出す傾向があります。これに対し、得票数に応じて議席を配分し少数派の意見を反映しやすくするのは比例代表制の特徴です。日本の衆議院では、これら二つの制度を組み合わせた「小選挙区比例代表並立制」が採用されています。

中学公民プリント（過去問類似）

選挙と政党

名前

得点

/8

問1 日本国憲法が定める選挙の原則のうち、かつての納税額による制限を廃止し、財産や性別、教育課程の修了などを条件とせず、一定の年齢に達したすべての国民に選挙権を認める仕組みを何と呼びますか。 (2021年 長野県公立入試 類似)

1. 普通選挙 2. 平等選挙 3. 直接選挙 4. 秘密選挙

問2 「現代社会において、住民全員が一つの場所に集まって議論し、物事を決定することは時間的にも物理的にも非常に困難である」という背景から採用されている、政治の仕組みについて説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)

1. 国民が直接投票を行うことで、国の法律や予算を直接決定する仕組み 2. 選挙によって選ばれた代表者が、議会で国民の意見を代弁し、政治の方針を決定する仕組み 3. 行政・立法・司法の三つの権力を一つにまとめ、効率的に政治を行う仕組み 4. 特定の身分を持つ者だけが、国民の代表として話し合いを行う仕組み

問3 日本の選挙制度において、日本国民が衆議院議員の候補者として立候補するために必要な「被選挙権」を得られる年齢について、正しいものはどれですか。 (2026年 奈良公立入試 類似)

1. 満18歳以上 2. 満20歳以上 3. 満25歳以上 4. 満30歳以上

問4 比例代表制の選挙において、定数6の選挙区で、A党が96万票、B党が66万票、C党が54万票、D党が36万票を獲得しました。ドント式を用いて計算した場合、各政党の議席配分はどのようになりますか。 (2018年 和歌山公立入試 類似)

1. A党：2議席、B党：2議席、C党：1議席、D党：1議席 2. A党：3議席、B党：1議席、C党：1議席、D党：1議席 3. A党：3議席、B党：2議席、C党：1議席、D党：0議席 4. A党：2議席、B党：2議席、C党：2議席、D党：0議席

問5 日本の選挙制度に関する統計において、20歳から39歳の投票率が44.7%であるのに対し、60歳から79歳では74.5%と非常に高くなっている現状があります。このような世代間での投票率の差が政治に与える影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 政治家が投票率の高い高齢層に向けた政策を重視しやすくなり、若い世代の意見が政治に反映されにくくなる。 2. 若い世代の投票率が低いため、選挙管理委員会が若者の票を2倍として計算する調整が行われる。 3. 高齢層の投票率が高すぎること、若者の意見が自動的に優先される仕組みが国会で採用される。 4. 世代間の投票率の差は、各政党が若者向けの公約を増やす直接的な原因となり、若者の政治参加を促す。

問6 日本の政治体制において、国会の指名に基づいて内閣を組織し、実際に政権を担う政党を何と呼びますか。また、単独の政党ではなく、複数の政党が協力して内閣を組織する場合の名称とあわせて、正しい組み合わせを選びなさい。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)

1. 政権を担う政党：与党、複数の政党による組織：連立政権 2. 政権を担う政党：野党、複数の政党による組織：連立政権 3. 政権を担う政党：与党、複数の政党による組織：多党制 4. 政権を担う政党：野党、複数の政党による組織：二大政党制

問7 議院内閣制のもとで「連立政権」が成立する背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)

1. 内閣総理大臣の指名選挙において、単独の政党だけでは過半数の議席に届かない場合に、複数の政党が協力して過半数を確保しようとするため。 2. 日本国憲法によって、政権を担当するには必ず複数の政党で内閣を構成しなければならないと定められているため。 3. 行政権の肥大化を防ぐ目的で、野党の代表者を必ず一人以上、閣僚（大臣）として入閣させることが義務付けられているため。 4. すべての政党が一致して内閣を支えることで、国会における法律案の審議や採決を省略し、迅速な政治判断を行うため。

問8 日本の衆議院議員選挙などの比例代表制で採用されているドント式において、各政党の獲得議席を決定するための計算手順として正しいものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 各政党の総得票数を、1、2、3、4…という整数で順に割り、その商（割り算の答え）が大きい順に議席を割り当てる。 2. 各政党の総得票数を、1、3、5、7…という奇数で順に割り、その商（割り算の答え）が大きい順に議席を割り当てる。 3. 各政党の総得票数を、まず各政党の合計得票数で割り、その割合に定数を掛けて小数点以下を切り捨てる。 4. 各政党の総得票数を、有権者数で割り、その比率が一定基準を超えた政党にのみ均等に議席を割り当てる。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 普通選挙	民主主義の発展とともに確立された原則であり、特定の資格を持つ人だけでなく、すべての有権者に広く門戸を開くことを目的としています。日本では1925年の普通選挙法により25歳以上の男子に認められ、戦後の1945年の法改正によって女性参政権が認められたことで、現在の形式となりました。一人一票の価値を等しく扱う「平等選挙」としばしば混同されますが、こちらは「誰にでも権利を与える」という範囲の広さを指す言葉です。
問2	答え 2 選挙によって選ばれた代表者が、議会で国民の意見を代弁し、政治の方針を決定する仕組み	すべての国民が直接参加する「直接民主制」に対し、代表者を選ぶことで効率性と専門性を確保するのが間接民主制（代表民主制）の目的です。日本の国政もこの仕組みに基づいて行われており、国民は選挙を通じて自らの意思を政治に反映させます。
問3	答え 3 満25歳以上	衆議院議員の被選挙権は、日本国民であれば満25歳以上に達した者に与えられます。選挙権（投票する権利）が満18歳以上であるのに対し、被選挙権はそれよりも高い年齢設定となっているのが特徴です。また、参議院議員や都道府県知事の被選挙権（満30歳以上）とも異なるため、区別して覚える必要があります。
問4	答え 1 A党：2議席、B党：2議席、C党：1議席、D党：1議席	各党の得票数を順に割ると、1で割った値は「A:96万、B:66万、C:54万、D:36万」、2で割った値は「A:48万、B:33万、C:27万、D:18万」、3で割った値は「A:32万…」となります。これらの値を大きい順に並べると、(1)A党96万、(2)B党66万、(3)C党54万、(4)A党48万、(5)D党36万、(6)B党33万となり、定数6までの議席はA党に2、B党に2、C党に1、D党に1と割り振られます。
問5	答え 1 政治家が投票率の高い高齢層に向けた政策を重視しやすくなり、若い世代の意見が政治に反映されにくくなる。	選挙において候補者や政党は、当選するために多くの票を得る必要があります。そのため、投票率が高い世代の要望を優先して政策に掲げる傾向が生じます。若年層の投票率が低い状態が続くと、社会保障や教育など若年層に関わる課題よりも、高齢層向けの政策が優先され、結果として「若い世代の意見」が政治の場で「反映されにくい」という課題が生じます。
問6	答え 1 政権を担う政党：与党、複数の政党による組織：連立政権	議院内閣制を採用している日本において、国会で多数の議席を持ち、内閣を組織して政策を実行する立場にある政党を「与党」と呼びます。一方、政権に参加せず、政府の政策を批判・監視する側の政党は「野党」です。一つの政党だけで議会の過半数を占めることが難しい場合や、より安定した政権運営を目指す場合に、複数の政党が協力して組織する政権は「連立政権」と呼ばれます。
問7	答え 1 内閣総理大臣の指名選挙において、単独の政党だけでは過半数の議席に届かない場合に、複数の政党が協力して過半数を確保しようとするため。	内閣総理大臣は国会議員の中から国会の指名によって選ばれます。指名を得るには議決で過半数の賛成が必要となるため、総選挙の結果、どの政党も単独で過半数の議席を得られなかった場合などは、複数の政党が政策の合意（政策協定）を結んだ上で協力し、合計で過半数となる勢力を形成して政権を組織します。これが連立政権が誕生する主な理由です。
問8	答え 1 各政党の総得票数を、1、2、3、4…という整数で順に割り、その商（割り算の答え）が大きい順に議席を割り当てる。	ドント式は、比例代表制において議席を各政党の得票数に応じて配分するための計算方法です。各政党の得票数を1、2、3…と整数で順次割っていき、得られた数値（商）をすべての政党で比較して、数値の大きい順に定数に達するまで議席を割り振ります。これにより、得票数に比例した議席配分が可能になります。

問1 日本の衆議院議員選挙において、全国を細かく分けた一つの選挙区から一人の議員を選出する選挙制度の名称として、最も適切なものはどれですか。（2019年 高知公立入試 類似）

1. 小選挙区制 2. 比例代表制 3. 大選挙区制 4. 中選挙区制

問2 日本の衆議院比例代表選挙などで採用されている「ドント式」と呼ばれる議席配分の計算方法として正しい説明を選びなさい。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. 各政党の得票数を、1、2、3といった自然数で順に割り、その結果得られた「商」の大きい順に議席を割り当てる。 2. 各政党の得票数を、1、3、5といった奇数で順に割り、その結果得られた「商」の大きい順に議席を割り当てる。 3. 各政党の得票数をその選挙区の全政党の総得票数で割り、その割合に定数を掛けた数値の整数部分を議席とする。 4. 小選挙区で最も得票数の多かった候補者の政党に、その選挙区に割り振られたすべての議席を与える。

問3 ある選挙において、議員1人あたりの有権者数が約49万人の選挙区と、約23万人の選挙区が存在するとします。このように選挙区によって有権者数に大きな開きがあることで、国民一人ひとりが持つ「一票の価値」に不平等が生じる問題を何といいますか。（2017年 福岡県公立入試 類似）

1. 一票の格差 2. 死票の増大 3. 投票率の低下 4. 比例代表制の不偏

問4 参議院には「解散」という制度がなく、衆議院に比べて任期が長く設定されています。三権分立の仕組みの中で、国会がこのような二つの異なる性質の議院で構成されている理由として、最も適切な説明を選んでください。（2019年 高知公立入試 類似）

1. 衆議院の行き過ぎや、一時的な世論の高まりによる急激な変化を抑制し、慎重な審議を行うため 2. 内閣の解散権を制約することで、裁判所が国会を監視しやすくするため 3. 国民の意思をより頻繁に政治に反映させ、政府の意思決定をスピードアップさせるため 4. 政党の影響を弱め、各都道府県の利害のみを直接的に国政に反映させるため

問5 日本の選挙制度において、満18歳以上の国民に選挙権を認めることや、衆議院議員には満25歳以上、参議院議員には満30歳以上で立候補できるといった、具体的な選挙のルールを定めている法律を選択してください。（2020年 佐賀公立入試 類似）

1. 公職選挙法 2. 教育基本法 3. 日本国憲法 4. 地方自治法

問6 二大政党に議席が集中しやすいアメリカ下院のような「小選挙区制」と、多くの政党が議席を分け合うデンマーク議会のような「比例代表制」を比較した記述として、正しいものはどれですか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

1. 小選挙区制は比例代表制に比べて、落選者に投じられた死票が少なくなる傾向がある。 2. 比例代表制は小選挙区制に比べて、多数党が単独で政権を維持しやすく、政治が安定しやすい。 3. 小選挙区制は比例代表制に比べて、小政党が議席を得やすく、少数派の意見が反映されやすい。 4. 比例代表制は小選挙区制に比べて、得票率を議席数に結びつけやすいため、多様な意見を反映しやすい。

問7 定数465の衆議院において、ある選挙でX党が214議席を獲得しましたが、単独では過半数に届きませんでした。そこでX党は、政策面で親和性が高く28議席を持つZ党と協力して政権を担当することにしました。このように、複数の政党が合意に基づいて内閣を構成する最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

1. 法案や予算案の可決に必要な過半数の議席を確保し、政権運営を安定させるため 2. 全ての政党の意見を均等に政権に反映させ、野党が存在しない状態を作るため 3. 選挙管理委員会の指示により、議席数に応じた議席配分を強制されるため 4. 内閣総理大臣を複数人選出することで、権力の集中を分散させるため

問8 民主政治における選挙の原則の一つで、財産や性別、社会的地位に関係なく、全ての有権者に「一人一票」の等しい価値を持つ投票権を認める原則を何といいますか。（2024年 長崎公立入試 類似）

1. 平等選挙 2. 普通選挙 3. 秘密選挙 4. 直接選挙

問9 「一票の格差」が生じる仕組みと、その解決のための取り組みについて説明した文として、適切なものはどれを選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 都市部への人口集中により、地方の選挙区の一票の価値が都市部より相対的に低くなっている。 2. 一票の格差を解消するため、人口の変化に合わせて各選挙区の議員定数を増減させる調整が行われる。 3. 最高裁判所が選挙を「違憲（憲法違反）」と判断した場合、その選挙の結果は直ちにすべて無効となる。 4. 衆議院の小選挙区制において、死票を減らすことが一票の格差を是正する直接の目的である。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 小選挙区制	一つの選挙区で最も得票の多い一人のみが当選する仕組みを小選挙区制と呼びます。この制度は、多数派の意見が反映されやすく、特定の政党が過半数の議席を獲得しやすいため、政局が安定し二大政党制を促すという特徴があります。一方で、当選者以外の候補者に投じられた多くの票が、議席に結びつかない「死票」になるという課題も抱えています。
問2	答え 1 各政党の得票数を、1、2、3といった自然数で順に割り、その結果得られた「商」の大きい順に議席を割り当てる。	比例代表制において、各政党の得票数に応じた議席配分を決定する仕組みの一つです。各政党の得票数を1、2、3、4……と自然数で割っていき、算出された「商（割り算の答え）」を全政党で比較して、数値の大きい順に定数に達するまで議席を振り分けていきます。これにより、得票数に比較的忠実な議席配分が可能になります。
問3	答え 1 一票の格差	議員一人あたりの有権者数が多い選挙区（この場合は約49万人の区）では、一人あたりの有権者数が少ない選挙区（約23万人の区）に比べて、一人の代表を選ぶために多くの票が必要になります。その結果、有権者が政治に及ぼす影響力に差が生じてしまうことを「一票の格差」と呼び、民主主義の観点から解決すべき課題とされています。
問4	答え 1 衆議院の行き過ぎや、一時的な世論の高まりによる急激な変化を抑制し、慎重な審議を行うため	参議院は、衆議院が解散によって短期的な世論の影響を強く受けるのに対し、長期的な視点から慎重に議論を行う「良識の府」としての役割が期待されています。そのため、解散がなく任期が長いという制度上の工夫がなされています。
問5	答え 1 公職選挙法	有権者の年齢制限や、衆議院・参議院で異なる被選挙権（立候補できる権利）の年齢、投票の方法、さらには候補者の選挙運動のルールなどを詳細に規定しているのがこの法律です。日本国憲法が掲げる国民主権や普通選挙の原則を、実際の社会で運用するための具体的な仕組みが定められています。
問6	答え 4 比例代表制は小選挙区制に比べて、得票率を議席数に結びつけやすいため、多様な意見を反映しやすい。	アメリカに代表される小選挙区制は、特定の大きな政党に議席が集中しやすく、二大政党制になりやすい特徴があります。これに対し、デンマークなどで見られる比例代表制は、各政党の得票率に応じて議席を割り当てるため、小さな政党でも議席を獲得しやすく、国民の多様な意見を議会に反映させるのに適しています。ただし、多くの政党が議席を持つことで、議会での合意形成に時間がかかる場合もあります。
問7	答え 1 法案や予算案の可決に必要な過半数の議席を確保し、政権運営を安定させるため	衆議院の定数465に対し、過半数は233議席です。この事例では、X党の214議席にZ党の28議席を合わせることで242議席となり、過半数を超えることができます。内閣が提出した法案を成立させるには国会での多数決が必要なため、複数の政党が手を組んで議席を積み増すことで、安定的かつ円滑な政治運営を目指します。
問8	答え 1 平等選挙	有権者が投じる一票の価値に差をつけないという原則を指します。一定の年齢に達したすべての国民に選挙権を認める「普通選挙」と混同されやすいですが、平等選挙は「一票の重みを等しくする」という点に主眼があります。かつての制限選挙の時代には、納税額によって投票権の有無や票数に差がつけられていた歴史があります。
問9	答え 2 一票の格差を解消するため、人口の変化に合わせて各選挙区の議員定数を増減させる調整が行われる。	人口の少ない地方の選挙区では、1人の議員を選ぶのに必要な票数が少なく済むため、都市部に比べて一票の価値が「高く」なっています。この不平等を是正するために、議員定数の配分を見直す「定数は正」が行われます。最高裁判所が選挙を違憲と判断しても、混乱を避けるために直ちに選挙を無効とせず、是正を求めるにとどめる「事情判決」という手法が取られることが一般的です。また、死票の削減は主に選挙制度（小選挙区制か比例代表制かなど）の議論であり、一票の格差の是正とは別の視点です。

問1 参議院議員選挙などで採用されている比例代表制の特徴について、その仕組みや利点を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

- 各選挙区で最も得票の多い1名のみが当選するため、大きな政党が有利になり、政局が安定しやすい。
- 政党の得票数（得票率）に応じて議席を配分するため、小選挙区制に比べて死票が少なく、少数派の意見も政治に反映されやすい。
- 候補者個人への投票のみを受け付け、政党名は考慮せずに得票順で当選者を決定する。
- 全国を細かな選挙区に分割することで、候補者と有権者の結びつきを強め、地域固有の課題を解決しやすくする。

問2 日本の衆議院議員総選挙において、有権者が投票の際に考慮する政策課題の傾向について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。2024年の選挙における意識調査の結果として、景気対策を挙げた人が約62%であったのに対し、国の借金などを減らす財政再建を挙げた人が約20%にとどまった状況を踏まえて選びなさい。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

- 景気対策や社会保障といった日々の生活に直結する課題への関心が高く、財政再建などの長期的課題への関心は相対的に低い。
- 国の将来を見据えた財政再建が最優先の課題として認識されており、景気対策を重視する有権者の割合を上回っている。
- 子育て支援や教育無償化への関心が急速に高まった結果、景気対策を考慮する有権者の割合は全体の3割程度まで低下している。
- 景気対策と財政再建は表裏一体の課題であるため、有権者の間でも両者を重視する割合にはほとんど差が見られない。

問3 日本の政治において、1993年に細川護熙を首相とする政権が誕生し、長期間続いていた自由民主党の単独政権が一旦終了しました。この時に誕生した政権の形態とその成立背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）

- 複数の政党が協力した連立政権であり、どの政党も単独では議会の過半数を占めることができなかったため成立した。
- 一つの政党による単独政権であり、選挙によってその政党がすべての議席を獲得したため成立した。
- 全政党が参加する挙国一致内閣であり、大規模な災害復興のために法律で義務付けられて成立した。
- 裁判所が主導する暫定政権であり、政党政治が機能しなくなったため特例として成立した。

問4 日本の選挙制度において、投票用紙には候補者の氏名を記入する欄はありますが、投票した本人の氏名を記入する欄は設けられていません。このように無記名で投票を行うことで、誰が誰に投票したかを他人が知ることをできないようにする選挙の原則を何といいますか。（2022年 岡山公立入試 類似）

- 秘密選挙
- 普通選挙
- 平等選挙
- 直接選挙

問5 一区から四区までの4つの選挙区があり、それぞれA党・B党・C党の候補者が1名ずつ立候補しているとする。各選挙区において、得票数が第1位となった候補者1名のみが当選する制度を採用している場合、この選挙の結果について述べた文として正しいものはどれか。なお、一区の当選者の得票数が全区の当選者の中で最も多く、かつ4つの選挙区すべてでA党の候補者が得票数第1位であったものとする。（2021年 香川公立入試 類似）

- A党が全ての選挙区で1位となっているため、A党が合計4議席を獲得する。
- 各選挙区の当選者の得票数を合計し、その割合に応じてA・B・Cの各党に議席が配分される。
- 得票数が最も多かった一区の当選者のみが議席を得て、残りの三議席は比例代表で決定する。
- 一議席を争う選挙区では、A党の得票が過半数に達していない場合は再選挙を行う。

問6 日本の衆議院議員総選挙において、群馬県の第1区から第3区などで実施されたように、特定の選挙区の境界を変更する「区割りの改定」が行われることがあります。このような見直しが行われる目的として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 富山公立入試 類似）

- 各選挙区における有権者数の差を小さくし、一人ひとりの持つ一票の重みの不平等を解消するため。
- 選挙のたびに低下している若年層の投票率を向上させるために、投票所の配置を最適化するため。
- 特定の政党が議席を独占することを防ぐために、一つの選挙区から立候補できる候補者の数を制限するため。
- 選挙の運営にかかる公費を削減するために、自治体ごとの人口規模に応じて議員定数を一律に削減するため。

問7 公職選挙法の改正にともない、候補者がSNSやウェブサイトなどのインターネットを活用して行うことができるようになった活動を何といいますか。（2022年 京都公立入試 類似）

- インターネット選挙運動
- 期日前投票
- 電子投票
- 在外投票

答え合わせ・解説

問1	答え 2 政党の得票数（得票率）に応じて議席を配分するため、小選挙区制に比べて死票が少なく、少数派の意見も政治に反映されやすい。	比例代表制は、各政党の得票数に応じた議席配分を行うため、小選挙区制のように「当選者以外に投じられた票がすべて無効（死票）になる」という現象を抑えることができます。これにより、多様な政党が議席を得るチャンスが生まれ、国民の多角的な意見を国政に届けることが可能になります。
問2	答え 1 景気対策や社会保障といった日々の生活に直結する課題への関心が高く、財政再建などの長期的課題への関心は相対的に低い。	現代の選挙において、有権者は自分たちの生活に直接影響を与える「景気対策」や、医療・介護・年金といった「社会保障」を重視する傾向が強くなります。一方で、財政再建のような、効果が表れるまでに時間がかかる長期的な政策課題は、有権者の関心を集めにくいという特徴があります。2024年の調査でも、景気対策を重視する層が最多の61.7%に達したのに対し、財政再建は19.8%と低い数値になっており、この傾向が顕著に表れています。
問3	答え 1 複数の政党が協力した連立政権であり、どの政党も単独では議会の過半数を占めることができなかつたため成立した。	1993年の総選挙で自由民主党が過半数を割り込んだ際、非自民・非共産の8つの政党や会派が合意して細川連立政権が誕生しました。これは一つの政党が単独で政権を維持する能力（議席数）を失った際に、複数の勢力が結集して政権を担う典型的な事例です。
問4	答え 1 秘密選挙	民主主義における選挙の四大原則の一つです。有権者が外部からの干渉や圧力を受けることなく、自分の意思で自由に投票できるようにするために、投票の秘密を保障する「無記名投票」の仕組みがとられています。これに対し、誰が誰に投票したかを明らかにする方法を公開選挙といいます。
問5	答え 1 A党が全ての選挙区で1位となっているため、A党が合計4議席を獲得する。	小選挙区制の計算では、各選挙区で誰が最も多くの票を得たかのみが重視されます。設問のケースでは、すべての選挙区でA党が1位であるため、他の政党（B党・C党）にどれだけ票が入っていたとしても、A党がすべての選挙区の「一議席」ずつを勝ち取り、合計4議席を獲得することになります。
問6	答え 1 各選挙区における有権者数の差を小さくし、一人ひとりの持つ一票の重みの不平等を解消するため。	日本国憲法が定める「法の下での平等」に基づき、選挙区によって一票の価値に大きな差が生じる「一票の格差」は是正されなければなりません。例えば、群馬県の第49回と第50回の衆議院議員総選挙のデータを比較すると、区割りの改定が行われたことで、以前よりも各選挙区間の有権者数の差が縮小しています。このように、人口の移動に合わせて定期的に選挙区の境界を引き直すことが、民主主義の根幹である投票の平等を守るために必要とされています。
問7	答え 1 インターネット選挙運動	2013年の公職選挙法改正によって、有権者や候補者がウェブサイト、ブログ、SNS等を利用して選挙運動を行うことが可能になりました。これは、インターネットを通じて情報の拡散や収集が容易になることで、有権者が政治に関心を持つきっかけを増やし、特に若年層の投票率向上につながることを期待して導入されたものです。